

アートなホテルは、喫煙スペースにもこだわります。

## Artist in Hotel 喫煙スペース「TOKYOマロン」が完成しました。

雅な金雲たなびくTOKYOの街を、花魁マロンちゃんがおあんな〜い！

パークホテル東京（汐留メディアタワー内）は、客室全体をアーティストが装飾する「Artist in Hotel」という取り組みを2012年12月よりスタートしております。その一環として、25階の喫煙スペースもアートワークを施した改装を行い、アーティストの林晃久（=マロンちゃん）が作画を手がけました。11月27日より作画をスタートし、12月3日に完成いたしました。（注）

喫煙スペースのテーマは、架空のレトロセクシー・タウン「TOKYOマロン」。

国際都市 TOKYO から見える日本の象徴、富士山とワンセットなのはやっぱり GEISHA！！優雅に横たわる巨大なマロン太夫（たゆう）の手にした煙管からただよう金色の雲から垣間見えるのは、現代を象徴する東京スカイツリー（R）と東京タワー、空飛ぶお寿司やラーメンガール！？、懐かしいカンカンの踊り子にゴジラに謎の UFO、歩き回る猫と無数のエロかわキュートな女性たち。ビジネスタウン汐留にあるホテルの小さな喫煙スペースが、大人のための大切な一休み「一服」の時間を遊び心と共に楽しく、そしてクリエイティブに過ごすお部屋となります。壁一杯に俯瞰で描かれたカオス的魅力溢れるイリュージョンな東京の街を、実際に鳥の目のように見下ろす立地にあるホテルの25Fからイメージトリップを楽しんでいただける、そんな喫煙スペース「TOKYOマロン」にぜひお立ち寄りください。



喫煙スペース TOKYO マロン 内観



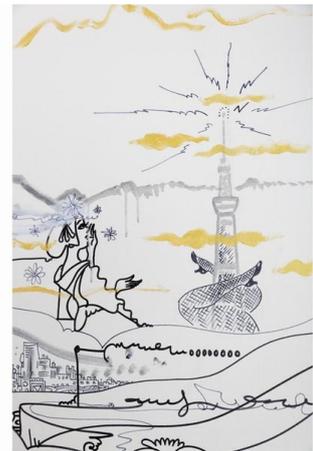
入り口のガラスにも作画



天井から壁までいっぱい広がる架空の街



エロかわキュートな女性たちは、マロンちゃんの化身??



何かを出している、東京スカイツリー (R)

林晃久 (=マロンちゃん) 略歴:

官能的かつグラマラスな女性をテーマに絵画・イラスト・コラージュなどの作品を制作。自らをも作品化させ、その活動は自由で柔軟的。一筆書きの線画による即興パフォーマンスが得意。またハードロックバンド、ZAPLEXのドラムス&ボーカルとしてライブ活動もしている。

19x6 年東京生まれ、おとめ座のO型。

注: 制作期間は 11 月 27 日から 12 月 3 日ですが、

そのうち 4 日間作画いたしました



マロンちゃん近影

<本件に関するお問い合わせ>

パークホテル東京 マーケティング部 広報: 早乙女

Email: [sotome@shibaparkhotel.com](mailto:sotome@shibaparkhotel.com) 〒105-7227 東京都港区東新橋 1-7-1 汐留メディアタワー

PHS: 070-5368-7440 TEL: 03-6252-1111(代) FAX: 03-6252-1001